三　工事管理	ア　工事計画	(1)　設計要件の種類
		(2)　設計指針の内容
		(3)　設計図書の種類
		(4)　設備等の確保
		(5)　設備増設の内容
		(6)　ソフトウェアの信頼性確保
	イ　工程管理	(1)　工程管理の手順
		(2)　工程管理の手法
		(3)　委託の管理
	ウ　品質管理	(1)　品質管理手順及び手法
		[削る]　(2)　検査手法
	エ　安全管理	(1)　工事中の事故防止対策
		(2)　労働安全衛生法（昭和四十七年法律第五十七号）に基づく安全管理体制及び安全活動
四　維持・運用管理	ア　維持・運用	(1)　監視・制御の内容
		(2)　異常時の措置の内容
		(3)　ネットワーク維持管理

三　工事管理	ア　工事計画	(1)　設計要件の種類（機能・性能要件、増設・拡張性要件、保守・運用性要件、コスト要件等）
		(2)　設計指針の内容（ネットワークの基本的機能、トラヒック予測、ネットワークトポロジー等）
		(3)　設計図書の種類（ネットワーク／システム設計仕様書、設備構成図、システムデータ設計図等）
		(4)　資材計画の内容（資材、材料等の調達計画等） [新設]
	イ　工程管理	(1)　工程管理の手順（施工計画立案、施工法・施工順の決定、作業時間の決定、工程表作成、進捗管理等）
		(2)　工程管理の手法（バーチャート工程表、ネットワーク工程表、クリティカルパスの管理等）
		(3)　アウトソーシング管理（対象業務の選定、委託先の選定、責任範囲の明確化、守秘義務契約・情報管理規程等によるリスク管理、建設業法（昭和二十四年法律第百号）に基づく建設工事の請負契約（工事責任体制、監理技術者の配置、一括下請の禁止等）等）
	ウ　品質管理	(1)　品質管理手順（ＰＤＣＡサイクル等） (2)　品質管理手法（ＱＣ７つ道具等）
	エ　安全管理	(1)　工事中の事故防止対策（安全対策、ヒューマンエラー防止対策等）
		(2)　労働安全衛生法（昭和四十七年法律第五十七号）に基づく安全管理体制・役割及び安全活動（危険予知活動、労働安全衛生マネジメントシステム、建設業労働安全衛生マネジメントシステム等）
四　維持・運用管理	ア　維持・運用	(1)　監視・制御の内容（設備のリモート監視、トラヒックコントロール、重要通信の確保等）
		(2)　異常時の措置の内容（体制確立、情報共有、影響把握、設備の切替、早期復旧等）
		(3)　アウトソーシング管理（対象業務の選定、委託先の選定、責任範囲の明確化、守秘義務契約・情報管理規程等によるリスク管理、偽装請負の防止等）